

第3期宮城県がん対策推進計画最終案 個別目標一覧

分野	目	標	ベースライン	目標値	データソース	(参考) 国の目標値		
全体	1	科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	がんの75歳未満年齢調整死亡率の12%減少	77.3	68.0以下	H27人口動態統計	-	
		患者本位のがん医療の実現		-	-		-	
		尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築		-	-		-	
科学的根拠に基づくがんの予防・がん検診の充実	喫煙(受動喫煙含む)	2	成人の喫煙率の減少	24.3%	12%	H28県民健康・栄養調査(補正值)	12%	
		3	未成年者の喫煙をなくす	12~19歳男性	-	0%		0%
		4	妊娠中の喫煙をなくす		2.6%	0%	H28県健康推進課調査	0%
		5	受動喫煙の機会を有する者の割合の低下 「家庭(毎日)」		17.8%	3%	H28県民健康・栄養調査(補正值)	-
		6	受動喫煙の機会を有する者の割合の低下 「職場(毎日・時々)」		37.6%	0%	"	-
		7	受動喫煙の機会を有する者の割合の低下 「飲食店(毎日・時々)」		40.4%	今後設定	"	-
		8	喫煙の健康影響に関する知識の普及	肺がん	87.4%	100%	"	-
		その他の生活習慣	9	食塩摂取量の減少	男性	11.4g	9g	H28県民健康・栄養調査(補正值)
	女性			9.5g	8g	"		
	10		野菜摂取量の増加		293g	350g	"	350g
	11		肥満者の割合の減少	20~60歳代男性	33.0%	25%	"	28%
				40~60歳代女性	25.4%	18%	"	19%
	12		生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の低減	男性	17.0%	12%	"	13%
女性				8.3%	6.0%	"	6.4%	
13	運動習慣のある者の割合の増加		20~64歳代男性	14.1%	41%	"	36%	
		20~64歳代女性	11.1%	33%	"	33%		
		65歳以上男性	36.0%	60%	"	58%		
		65歳以上女性	23.2%	48.0%	"	48%		
がん検診	14	がん検診受診率の向上	胃がん(40~69歳)	61.2%	70%以上	H28県民健康・栄養調査(補正值)	50%	
			肺がん(40~69歳)	74.1%		"		
			大腸がん(40~69歳)	59.9%		"		
			子宮がん(20~69歳)	51.5%		"		
	15	がん検診精密検査受診率の向上	胃がん(40~69歳)	94.8%	95%以上	H25年度検診結果(国立がん研究センター)	90%	
			肺がん(40~69歳)	84.2%		"		
			大腸がん(40~69歳)	86.1%		"		
			子宮がん(20~69歳)	92.6%		"		
ゲノム医療	16	がん診療に携わる全ての医療従事者がゲノム医療に関する知識を高める(拠点病院)		-	-	-		
		遺伝カウンセリングが受けられる体制整備		-	-	-		
		拠点病院以外の医療機関への普及啓発		-	-	-		
患者本位のがん医療の実現	17	拠点病院における専門医療従事者数	○放射線療法 専従又は専任の医師(うち常勤医)	18(14)人	増加	H27拠点病院現況報告	-	
			常勤専従診療放射線技師	23人	増加	"	-	
			医学物理士	7人 不在(2機関)	増加	"	-	
			がん放射線療法看護認定看護師	2人 不在(5機関)	増加	"	-	
			○化学療法 専従又は専任の医師(うち常勤医)	29(29)人	増加	"	-	
			常勤の専従又は専任の薬剤師	62人	増加	"	-	
			常勤の専従又は専任の看護師	46人	増加	"	-	
			がん薬物療法専門医	19人	増加	"	-	
			がん専門薬剤師 (医療薬学会及び病院薬剤師会) がん薬物療法認定薬剤師	9人	増加	"	-	
			がん看護専門看護師及び がん化学療法看護認定看護師	10人	増加	"	-	
			○口腔ケア 歯科医師	170.17人	増加	"	-	
			歯科衛生士	40.46人	増加	"	-	
			○栄養管理 管理栄養士	51.83人	増加	"	-	
			○リハビリテーション 理学療法士	104人	増加	"	-	
			作業療法士	49人 不在(1機関)	増加	"	-	
			18	拠点病院におけるがん検診受診率	291回	増加	"	-
				希少がん・難治性がんの医療提供体制の整備		-	-	
	小児がん医療の提供体制の整備		-	-		-		
病理診断	19	拠点病院における病理診断医の数	17人	増加	H27拠点病院現況報告	-		
		拠点病院における細胞検査士の数	28人	増加	"	-		

第3期宮城県がん対策推進計画最終案 個別目標一覧

分野	目	標	ベースライン	目標値	データソース	(参考) 国の目標値		
がん登録	20	実務者向けの研修会の開催回数/参加者数	全国がん登録及び院内がん登録の実務者向けの研修会の開催回数/参加者数	7回/133人	増加	H28健康推進課調査	-	
		全国がん登録に関するQ&Aの項目件数		77件	増加	"	-	
		集計結果におけるDCN・DCO・I/M比(M/I比)		DCN : 7.7% DCO : 7.7% I/M比 : 2.50 (M/I比 0.40)	改善	"	-	
	21	県ホームページ上で公表した罹患集計の種類	県ホームページ上で公表した罹患集計の種類(市区町村別集計結果, 部位別分析結果などを新たに実施)	2種類	増加		-	
		研究のためのデータ利用申請件数・提供件数	県がん登録情報を活用した研究のためのデータ利用申請件数・提供件数	9件	増加		-	
緩和ケア	22	拠点病院緩和ケアチームの体制	医師・医師以外の医療従事者数	20(29)人	増加	H27拠点病院現況報告	-	
		拠点病院緩和ケアチームの実績	新規診療症例数, 診療回数(1ヶ月)	110例, 645回	増加	"	-	
		麻薬調剤薬局数		721ヶ所	増加	H28宮城県薬務課調べ	-	
	23	緩和ケア研修会修了医師数(うち拠点病院)		1,218(750人)	増加	H29健康推進課調査	-	
		緩和ケア研修会修了医療従事者数	医師以外の医療従事者	615人	増加	"	-	
	24	拠点病院相談支援センターの年間相談件数	7ヶ所	11,894件	増加	H27がん診療連携協議会患者相談部会調査	-	
		拠点病院以外の相談窓口を含めた年間相談件数	21ヶ所	14,609件	増加	"	-	
	患者会等	25	サロン等の開催箇所数		36ヶ所	増加	H29宮城県健康推進課調査	-
			サロン等の年間延べ開催回数		822回	増加	"	-
		26	ピアサポート研修延受講者数	「厚労省 研修プログラム」を用いた研修	92人	増加	"	-
	ピアサポーターが活動する拠点病院の増加			2機関	増加	H27拠点病院現況報告	-	
	在宅緩和ケア	27	在宅療養支援診療所・病院数		145・17ヶ所	増加	在宅医療に関する資源の状況	-
			訪問看護ステーション数		131ヶ所	増加	東北厚生局(H28年3月)	-
			訪問薬剤管理指導薬局数		672ヶ所	増加	"	-
			がん患者の在宅看取り率	自宅, 老人ホーム, 老人介護保健施設	17.13%	増加	H27人口動態統計	-
		拠点病院における地域連携クリティカルパスを適応した患者の延べ数	119人	増加	H27拠点病院現況報告	-		
就労支援	28	事業所への情報提供の実施	セミナー等実施回数/開催通知をした事業所等の延件数	7回/1,641件	増加	H29宮城県健康推進課調査	-	
		拠点病院における「がん患者の就労に関する総合支援事業」の活用施設		5機関	増加	"	-	
		「がん啓発及びがん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定」の締結先機関数		18社	増加	"	-	
ライフステージ	29	小児がん拠点病院における相談件数		1,525件	増加	H28小児がん拠点病院現況報告	-	
		小慢さぼーとせんたーにおける相談件数		426件	増加	H28年度事業報告	-	
30	学習を希望する生徒で, 入院中に学校による学習支援などを受けたことのある生徒の割合		-	増加		-		
	31	拠点病院における70歳以上のがん患者に係る相談件数		4,792件	増加	H27がん診療連携協議会患者相談部会調査	-	
基盤整備	臨床研究を含めた治療選択肢を提供できる体制の整備			-	-		-	
	医療従事者	32	別表に記載された医療従事者数	人口100万対でH29全国平均に	245.5人	309.3人	H29宮城県健康推進課調査	-
		がん教育	33	県主催がん予防セミナー開催回数, 延べ参加者数		27ヶ所・2,559人	増加	"
	がん教育を実施している小学校数(実施予定含む)			109校	増加	"	-	
	がん教育を実施している中学校数(実施予定含む)			88校	増加	"	-	
がん教育を実施している高校数(実施予定含む)			-	増加		-		